

「J-POWERグループ統合報告書2021」の発行にあたって



取締役副社長執行役員

本田 亮

当社は、中長期的な価値創造に向けた当社の取り組みについてのご理解を深めていただくため、2019年より「統合報告書」を発行し、本報告書を元にステークホルダーの皆様との対話を重ねてまいりました。

発行から3年目となる本年度の統合報告書では、当社の企業価値創造の仕組みや、中長期的な企業成長のために当社が取り組むべきマテリアリティをお示するとともに、昨年から実施しておりますTCFD提言に基づくシナリオ分析については、今年は財務的影響に関する定量分析を行いました。

経営戦略・経営計画については、2021年2月に策定したカーボンニュートラルと企業価値向上の実現を達成するための道筋と具体的な取り組みを示したJ-POWER “BLUE MISSION 2050”、ならびに4月に策定した中期経営計画についても、詳しく説明しています。さらに、SASBスタンダードに対応した情報開示やその他ESGデータについても開示の充実を図りました。

本報告書は、経営企画部が編集の中心となって関係部署と協力し制作したものです。私は報告書の制作責任を担う経営企画部およびESG総括の責任者として、その制作プロセスが正当であり、かつ記載内容が正確であることを表明します。

本報告書が、ステークホルダーの皆様にも、当社グループをより一層ご理解いただくための一助となれば幸いです。これからも本報告書の内容のさらなる充実に努め、ステークホルダーの皆様との対話に役立ててまいります。